

南大原遺跡の概要

遺跡情報

名称: 南大原遺跡 みなみおおはら いせき (中野市遺跡地図 191 番)

時代: 縄文時代前期及び弥生時代中期

性格: 集落遺跡

立地: 旧千曲川の左岸に発達した沖積地上に立地

千曲川が著しく蛇行した曲流部、舌状地形の先端近くに位置する。

※)千曲川は明治3年に現在の位置に開削された。それ以前は栗林集落から大俣集落にかけて、その北側を流れていた。今日の古川地籍にあたる。また昭和55年には、上今井橋の付け替え工事が行われ、現況のようになった。

所在地: 中野市(旧豊田村)上今井字南大原

アクセス: ・ 上信越自動車道中野 IC 下車、車で約 5 分。栗林ランプより浜津ヶ池入口を左折し、上今井橋のたもと。

・ 長野電鉄バス大俣入口バス停下車徒歩 1 分。

・ JR 飯山線上今井駅下車、徒歩 15 分。上今井橋を渡りすぐ。

発掘履歴

発掘調査は、過去に 3 回(昭和 25 年・32 年・54 年)実施。

①昭和 25 年調査 神田五六氏ほか 縄文時代前期の竪穴住居跡を発見

「南大原式土器(みなみおおはらしきどき)」の命名

②昭和 32 年調査 神田五六氏ほか 弥生時代中期の V 字状の溝を発見

③昭和 54 年調査 旧豊田村教育委員会 弥生時代中期の竪穴住居跡を発見

平成 23 年度の調査経過概要

- ・ 4 月 20 日発掘調査を開始(調査研究員 2 名・発掘調査補助員 11 名)。
- ・ 5 月 6 日掘立柱建物跡、竪穴住居跡を確認する。16 日には大溝を発見。
- ・ 5 月 24 日竪穴住居跡等の調査開始。27 日より 2 区の遺構検出を開始。
- ・ 5 月 30 日台風 2 号、遺跡に大きな爪跡残す。豊井小学校への出前授業。
- ・ 6 月 8 日住居跡や土坑から土器や石器が出土し始める。
- ・ 6 月 15 日大溝より土器が大量に出土。豊井小学校 6 年発掘体験学習。
- ・ 6 月 28 日 4 区にて遺跡範囲の確認調査開始。遺構・遺物なし。
- ・ 7 月 8 日竪穴住居跡等の調査終了。15 日補足調査等の完了。
- ・ 7 月 19 日平成 23 年度の発掘調査を終了する。

平成 23 年度の発掘成果概要(裏面の概略図を参照)

千曲川下流の左岸域に営まれた弥生時代中期の集落遺跡

今回の発掘調査では、弥生時代中期後半(今から 2000 年ほど前)の集落跡(ムラのあと)が発見されました。長野県では、栗林式(くりばやししき)と名付けられた土器の時代にあたります。人々が寝起きする竪穴住居跡(SB,たてあなじゅうきょあと)が 4 軒、収穫物をたくわえた掘立柱建物跡(ST,ほったてばしらたてもものあと)が 8 棟、溝跡(SD)が 2 本、柱穴状の土坑(SK,どこう)が 62 基、見つかりました。竪穴住居跡は昭和 54 年の発掘調査時に 3 軒見つかっているの、合わせて 7 軒になります。住居跡は直径 4m ほどの円形のもの(SB04)が中心で、中には楕円形に近い形状のもの(SB07)もあります。また掘立柱建物跡は 1 間×2 間(だいたい 180cm×360cm)規模の長方形形状(ST01)が主体ですが、中には多角形(ST06)や楕円形状に見える例もあります。大溝(SD02)は調査区の南側で確認されました。最大の幅で 20m 近くあり、深さは現地表面から 2m ほどあります。弥生のムラを区画する大溝、いわゆる環壕(かんごう)の可能性も考えられますが、東西方向にわたり調査区が狭いため、今のところはまだ確かなことは分かりません。この大溝を境に、南側が昭和 54 年調査の住居跡群であり、北側が今回調査の住居跡群となっています。

出土遺物は、ほとんどが弥生式土器(栗林式の新しい段階)で、石器の出土はごくわずかです。石鏃(せきぞく=石のやじり)が 2 点、石錐(いしきり)が 1 点、このほかに石を打ち欠いただけの刃物や磨石(すりいし)、くぼみ石などがあります。しかしながら、鉄や銅などの金属製品の出土はありませんでした。

今後の発掘調査予定

今回の開発事業で記録保存の対象となった発掘調査地は約 3,300 m²あります。これを大まかに 5 つの地区にわけ、平成 23 年度は 1 区と 2 区、4 区の約 2,000 m²を調査し、次年度以降に 3 区及び 5 区の約 1,300 m²を調査する予定です。現在の県道の高さを調節する事業であり、発掘調査できる対象範囲は限られていますが、今回発見した大溝の性格究明、南と北の住居跡群の関係性の解明など、千曲川下流の左岸域に発達した弥生時代集落の全体像に迫るべく、発掘調査を重ねていく予定です。

財)長野県文化振興事業団 長野県埋蔵文化財センター

南大原遺跡発掘調査班

町田勝則 前田一也

長野市篠ノ井布施高田 963-4

TEL 026-293-5926 FAX 026-293-8157

2011 年 7 月 29 日(金) 発行

南大原遺跡 (AMH) 遺跡全体図 (S=1/400)



0 (1:400) 10m



SB04 掘り上がり



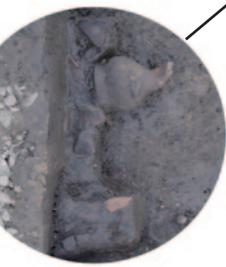
ST01 掘り上がり



石の刃物



SB06 掘り上がり



小型の台付甕



遺物集中地点

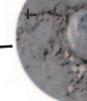
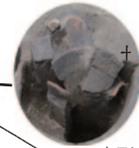


SB07 掘り上がり

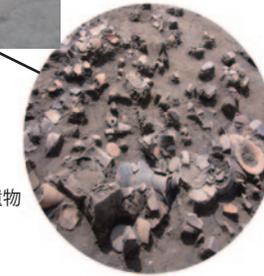
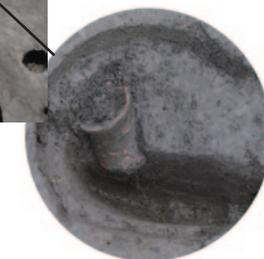
壺形土器



壺形土器



桃の種?



SD02 出土遺物